第５学年２組　社会科指導案

社会的事象の意味について考える社会科学習の指導の在り方
小学校第５学年「わたしたちの生活と情報」におけるシンキング・ツール型ワークシートの開発と活用を通して

指導者 遠藤　弘太郎

1　単元名　「わたしたちの生活と情報」

2　単元の目標

(1)　我が国の通信などの産業の様子，それと国民生活との関連について，関心をもつことができる。
（社会的事象への関心・意欲・態度）

(2)　我が国の通信などの産業は国民の生活に大きな影響を及ぼしていることや情報の有効な活用が大切であることを考えることができる。
（社会的な思考・判断）

(3)　映像や図書等の各種資料から，調べて分かったことや考えたことを，目的に応じた方法で表現し，説明することができる。
（観察・資料活用の技能・表現）

(4)　多くの情報が国民の生活に大きな影響を与えていることや情報の有効な活用が必要であることを理解できる。
（社会的事象についての知識・理解）

3　指導にあたって

本単元「わたしたちの生活と情報」において，児童にとって身近なコマーシャル・メッセージ（以下「コマーシャル」と表す。）を学習の対象として取り上げることにした。表１にあるように，コマーシャルには多くの児童がそれを見たことで，商品が欲しくなったり，買ったりした経験がある。また，それには商品についての情報が多く含まれており，複数の視点で教材にかかわることが可能になる。コマーシャルに含まれる多くの情報と生活経験との結び付きを考えることで,自らの生活との結び付きについて考える教材として適しているのではないかと考えた。

表１　コマーシャルに関する実態調査

（平成20.10.14実施 龍ケ崎市立八原小学校第５学年２組36人）

問題１　コマーシャルを見て，欲しくなったものがある。
はい34人　　いいえ2人

問題２　コマーシャルを見たことがきっかけで，商品を買ったことがある。
はい28人　　いいえ8人

表２にあるように，学習した事実を結び付けて説明したり，社会的事象が自らの生活にどのように結び付いているか説明したりすることができる児童は少ない。また，第１学期に行った水産業の学習においても，自分が調べた事実については理解しているが，友達の調べた事実との関連について考えたり，社会的事象の意味について考えたりする児童の姿は少なかった。これは児童にとって身近な教材を取り上げることが少なく，調べて分かった事実を結び付けて考える活動を行ってこなかったことが原因だと考えられる。

本単元の学習では，まず，コマーシャルに対する興味・関心を高め，明確な視点をもった調べ活動を行う。次に，異なる視点で調べた友達同士で，調べた事実についての意見交流を行う。事実の類型化や根拠を基に事実の結び付きについて考える活動を通して，コマーシャルやそれに携わる人々の工夫等がとらえられるのではないかと考えた。さらに，コマーシャルと自らの生活との結び付きについて考える活動を行うことで，社会的事象の意味について考える児童が育つのではないかと考えた。

表２　社会的事象について考えることに関する実態調査

（平成20.７.10実施　第５学年２組36人）

問題１　点線のわくの中の言葉を１つ以上使って，□にあてはまる文を書きます。できるだけくわしく表す文になるように書きなさい。点線のわくの中の言葉は何回使ってもかまいません。

カツオ　遠洋漁業　沖合漁業　魚のとりすぎ　海流　　本釣り　まきあみ漁　後継者不足　日本人の食生活の変化　燃料代の値上げ　200海里問題　輸入される外国産の食品の増加　安定した収入　魚が捕れなくなり

◎ □ ので，後継者が不足している。

〔問題１の結果〕

文に使われた言葉の個数（個）	0	1	2	3	4	5
人数（人）	3	9	8	5	8	3

問題２　１で答えた水産業にかかわることがらは，わたしたちの生活とどのように結びついていますか。できるだけ理由も書きなさい。

どのように結び付けているか理由とともに書けた児童（人）	14
書けなかった児童（人）	22

本時では，調べた事実の結び付きを表した関係図を個別につくることで，コマーシャルの全体像を理解し，それらと自らの生活を結び付けるようにする。そのために，ワークシートの中心部に向けて，調べた事実やその結び付きを矢印等で書き入れることで，コマーシャルと自らの生活とのかかわりを視覚的にとらえてい

けるような形状のワークシートを活用する。そこでは，自分が調べてきた疑問を出発点とし，分かった事実を書き出す。次に，結び付けた根拠を吹き出しに示しながら矢印等で結び，その向きを徐々にワークシートの中心の枠に向かうようにする。そこには，根拠や結ばれた言葉を使って，コマーシャルと自らの生活の結び付きにおける自分の考えをまとめるようにする。

4　本時の指導

(1) 目標

コマーシャルづくりに携わる人々の工夫や努力，願いを関係図に表すことを通して，コマーシャルと自らの生活との結び付きについて考える。

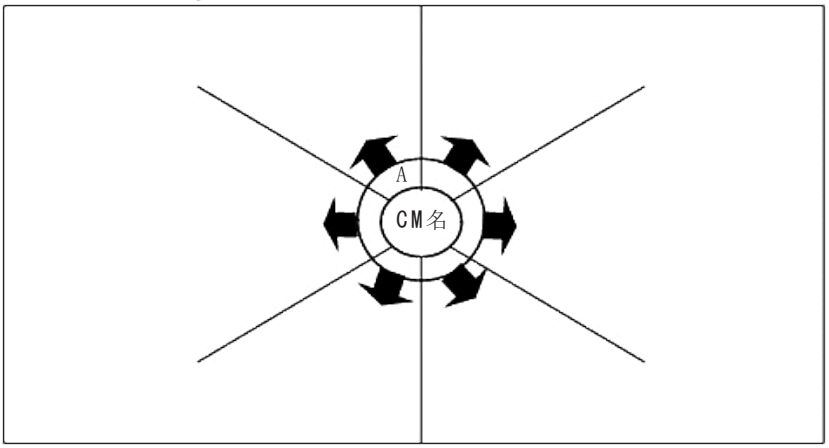
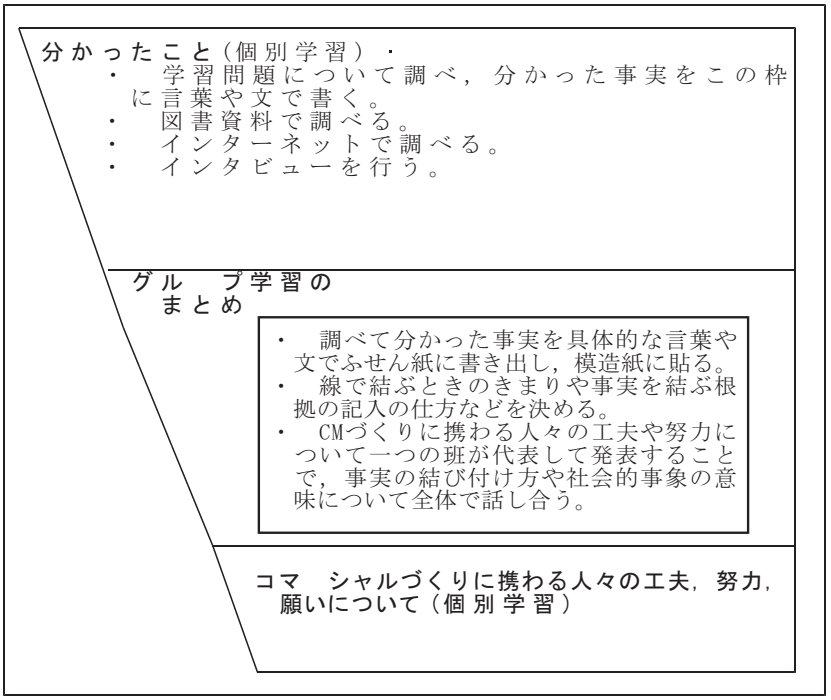
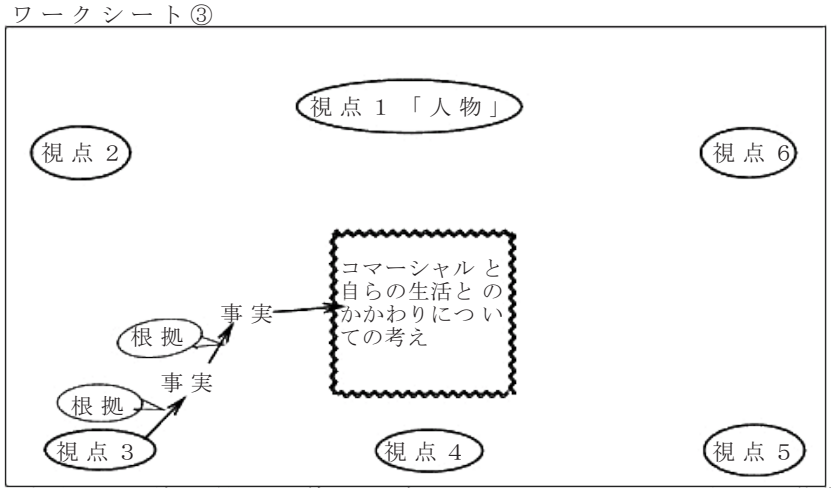
(2)　準備・資料

ワークシート　　グループ学習でつくった関係図

(3)　展開〔「_」評価〕

時	学習課題と活動	形態	指導と評価
5	1　学習課題を把握する。 あの手この手を使って，見ると欲しくなるようにさせるCMを生活に役立てる大切な点を話し合おう。		・本時への学習意欲を喚起するとともに，学習課題を確認するために，グループ学習でつくった関係図を教室に掲示し，それらを参考にしながら，前時の活動を振り返る。
25	2　事実の結び付きやコマーシャルと自らの生活とのかかわりについて考えながら調べた事実をワークシートに書き出す。	個別	・ワークシートの記入については，事実の関係の強さを線の太さで表したり，結び付ける線上に吹き出しを設け，根拠を具体的な言葉や文で書いたりするよう説明する。 ・ワークシートに記入することができない児童に対しては，これまでの学習でまとめてきたことやグループで作成した関係図を参考にしてもよいことを助言する。 ・一つの視点から考察することができた児童に対しては，コマーシャルと自らの生活との結び付きについて多面的に考察できるように，別の視点からも考察するよう助言する。
10	3　コマーシャルと自らの生活との結び付きについて話し合う。 ○　良い面をとらえた意見 ・商品のイメージに合わせて，音楽やタレントを選んでいるので，流行している商品を購入できる。 ・商品の良さや商品名，会社名等，特長が端的に表されているので，買うときの参考になる。 ○　悪い面をとらえた意見 ・覚えやすい歌や言葉を使っているので，CMを何回も見ていると商品が欲しくなる。 ・小さい子にターゲットを絞るなどあの手この手を使って商品を売ろうとしている。	集団	・それぞれの児童が，自らの考えを明確化できるように，コマーシャルに対する意見がはっきりしている児童を第一発言者として指名する。 ・学習したことに基づいて，コマーシャルと自らの生活との結び付きについて理解できるように，お互い根拠を挙げながら発表するよう助言する。
5	4　話し合い活動や学習してきたことを振り返り，コマーシャルについての考えをワークシートにまとめる。	個別	・話し合いを踏まえ，コマーシャルと自らの生活との結び付きについて考えを記入するよう助言する。 ㊥コマーシャルづくりに携わる人々の工夫や努力，願いを関係図に表すことを通して，コマーシャルと自らの生活との結び付きについて考える。 （ワークシート）

単元名　「わたしたちの生活と情報」

時	学習課題と活動内容	活用するワークシートの形状と使用上のポイント
1	○ 学習課題を把握する。 アンケートの集計やCMの観察から，CMは，わたしたちの生活にどんな影響を与えているか考えましょう。 ○ 児童の家族を対象にしたコマーシャルに関するアンケートの集計結果から，コマーシャルが自らの生活に大きな影響を与えていることを実感する。 ○ 視点をもってコマーシャルを観察し，分かったことや調べてみたい疑問をワークシートにまとめる。	ワークシート①  ・ 中心の枠には具体的なコマーシャル名を入れる。 ・ Aの枠には，観察の視点を書く。 ・ 観察して，気付いたことや分かったことを円の内側から外側に向けて書く。
2	○ 学習課題を把握する。 見ると欲しくなるCMづくりの舞台裏には，どんな工夫，努力，作戦，行動があるのでしょうか。 ○ 学級共通の学習問題をもつ。 ○ 共通の学習問題に基づき，個別の学習問題を考える。 ○ 個別に学習計画をつくる。	
3 ・ 4	○ 個別に課題追究をする。 自分の学習問題を調べて，見て欲しくなるCMづくりの舞台裏には，どんな工夫，努力，作戦，行動があるのか調べましょう。	ワークシート②  ・ 中段に書かれた事実や班でのまとめを基に，「CMづくりに携わる人々のどんな工夫や思いがあるのか」について，まとめた考えを下段に書く。
5 ・ 6	○ 学習課題を把握する。 調べてみて分かったこと同士のつながり方について考え，CMづくりの舞台裏の様子について考えましょう。 ○ 自分の学習問題の解決を通して分かった事実を小グループで出し合い，情報交換を行う。 ○ 関係図からコマーシャルづくりに携わる人々の工夫や努力について考える。 ○ 学習を振り返り，感想をまとめる。	
7 検証授業	○ 学習課題を把握する。 あの手この手を使って，見ると欲しくなるようにさせるCMを生活に役立てる大切な点を話し合いましょう。 ○ 調べた事実をワークシートに書き出し，事実の結び付きやコマーシャルと自らの生活とのかかわりについて考える。 ○ 児童の意見を基に話し合い活動をもち，コマーシャルと自らの生活とのかかわりについて考える。 ○ 学習を振り返り，感想をまとめる。	ワークシート③  ・ 根拠は，結び付ける線上に吹き出しを設け，その中に具体的な言葉や文で書く。 ・ 関係の強いものは，線の太さで表す。